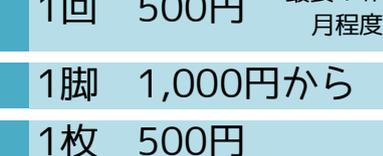


1月

ほっとHOTエコプラザ

2018 MOTT AI NAI? もっと愛なあい? もったいなあい! ロングロングキャンペーン実施中!

今月の講座・イベント（要事前申し込み）

6日 (土)	包丁研ぎに挑戦 10:00~11:30 定員6人 参加費500円	
8日 (月・祝)	食品で作る消臭剤「マイエンザ」作り 10:30~12:00 定員4人 参加費500円	
15日 (月)	和布リメイク「ブックカバー」作り 10:00~12:00 定員6人 参加費1,000円	
21日 (日)	おもちゃ病院 10:00~12:00 定員6組 診察料100円	
21日 (日)	エコマーケット 毎月第3日曜日に開催 10:00~14:00 出店料500円 出店者募集中です	
23日 (火)	きもの着付けレッスン 10:00~12:00 定員4人 参加費500円	
26日 (金)	ぼかし作成見学 生ごみを土に返すお手伝い 11:30~ 定員なし 申込み不要	
27日 (土)	体にやさしい「布ナプキン」作り 13:00~15:00 定員5人 参加費1,000円	
29日 (月)	残り毛糸で「ネックウォーマー」作り 10:00~15:00 定員6人 参加費800円	

エコプラザのリデュース・リユース

包丁研ぎ	使い慣れた包丁を最後まで使いませんか?	1本 500円
スーツケース レンタル	家の中でかさばるスーツケース。必要なときに「借りる」!	1回 500円 最長1カ月程度
イスの張り替え	座面を張り替えるだけで雰囲気も変わって気分一新!	1脚 1,000円から
まな板削り	スタッフがていねいに削り仕上げます。	1枚 500円
譲ります 求めます	譲ってもいいもの、求めているものがあれば情報をお寄せ下さい。 ホームページとエコプラザ掲示板でお知らせします。	
えびすFM	毎月第2,4月曜日AM11時頃からエコプラザ情報を発信しています。	
リユース品の販売	自分にとっては不用でも他の誰かに活用してもらおう。捨てずにリユース（再利用）。	
見学案内	私たちの暮らしに身近なごみの現状を見にきませんか。工場見学や体験学習もできます。	

1月の講座、イベント等の申し込みは、12月16日（土）10時から電話で受け付けます。

エコマーケットの出店申し込み（出店料500円）は2ヵ月前から受け付けます。

TEL 0952-33-0520

★開館時間:10時~17時 ★休館:水曜日

★年末年始 12月29日（金）から1月3日（水）は休館致します。

佐賀市『化学物質の使用に関するガイドライン』から

(その3) ~ 2. 基本的な行動 (1) 行動指針 ~

(1) 行動指針 (化学物質対策3か条)

本市の化学物質による健康被害等を少なくするための取り組みを促す行動指針として、本市では化学物質対策3か条を定めています。

化学物質対策3か条

第1条 安易に薬剤等を使わない

第2条 新たな発生源を持ち込まない(作らない)

第3条 あるものは、減らしていく

解説

【第1条】

街路樹等の樹木・雑草への病虫害防除・除草(以下「防除等」という)では、定期的に薬剤・農薬を散布することをやめ、日常的な観察により病虫害被害や雑草の発生を早期に発見し、被害部分のせん定等により物理的防除を行うよう、最大限努めてください。また、屋内で薬剤散布を行う場合も散布以外の方法で対応できないか充分検討してください。

【第2条】

たとえ微量でもさまざまな化学物質に反応・影響される方がいます。そのような方たちへの影響を防ぐためにも、備品等を設置する場合は素材等を十分考慮しましょう。

【第3条】

化学物質に既にさらされている場合、減らすことを考える必要があります。室内空気中のホルムアルデヒド等の濃度は、その発生量と漏気を含めた換気量の比で決まります。よって、空気の入替わりが十分確保されれば、基本的には外気と大差ない状態になるため、換気を十分に行うことが大切となります。子ども等が利用する前には、しっかり換気をするなどし、気をつけましょう。

子どもの健康と環境に関する全国調査

環境省では、赤ちゃんがお母さんのお腹にいる時から13歳になるまで、定期的に健康状態を確認し、環境要因が子どもたちの成長・発達にどのような影響を与えるのかを明らかにする調査(エコチル調査)を2011年より実施しています。現在、日本中で103,106人のお母さんが調査参加に同意されているそうです。

エコチル調査の結果から、子どもの健康や成長に影響を与える環境要因を明らかにし、子どもたちが健やかに成長できる環境、安心して子育てができる環境の実現を目指しています。エコチル調査では、「胎児期から小児期にかけての化学物質曝露をはじめとする環境因子が、

妊娠・生殖、先天奇形、

精神神経発達(自閉症、学習障害、注意欠陥・多動性障害等)

免疫(アレルギー、アトピー、喘息等)

代謝・内分泌系等

に影響を与えているのではないか」という仮説(中心仮説)を立てその

解明を目指しているそうです。また、化学物質以外の要因についても幅広く調べていくそうですが、

この結果が出るのはまだずっと先のことで、私たちの暮らしに直接関わってくるはまだそのずっと先のことでしょう。国が中心仮説を立て調べ始めたということが、私たちの置かれている状況そのものだという気がします。

今、暮らしの中でできることを取り入れ、または排除するなど、賢く選択していくことが、安全で安心な暮らしにつながっていくのだと思います。



佐賀市エコプラザ 桑原博美

ネット環境のある方で詳しく知りたい方は佐賀市及び環境省のホームページで、それぞれ、

- 「化学物質の使用に関するガイドライン」
 - 「エコチル調査」
- で検索すればご覧になれます